

第128回 郷土史・風俗 貴重な萬古焼 菰山焼

三重県北部を中心に地場産品として生産されている萬古焼は、300年を超える歴史を誇ります。特に四日市や桑名で発展を遂げてきた萬古焼ではありますが、菰野町も生産地のひとつとしてその技術を受け継いでいます。桑名の古物商だった森有節に陶法を学んだ土井吉造は菰野藩主から「菰山」の銘を賜り、嘉永5年(1852年)から東菰野村で「菰山焼」と称される焼き物の作陶をはじめました。菰山焼は茶器や花器が多く、「菰山」の丸枠印が捺されています。吉造が明治32年(1899年)に亡くなると菰山焼は衰退し、遺された菰山焼の作品は大変貴重なものとなっています。



▲令和6年6月に新たに寄贈いただいた菰山焼 (菰野町図書館郷土資料コーナー所蔵)

村芝居山場におひねり降るごとく
 【評】安乗の木偶芝居。海に生くる人々は豪快だ。芝居が最高潮に達するとおひねりを投げられ、舞台を白くしている。
 腕白の薙ぎ倒しゆく彼岸花
 地底より火を噴くごとく彼岸花
 応援のマイク 餅す運動会
 どこまでも赤を滾らす曼殊沙華

羽多野和子
 宇佐美ちる子
 小林桂子
 高木満枝
 水谷洋子

俳句 やすらぎ句会 石井いさお選



客村
 ありがとう
 ございます

企業版ふるさと納税として▶(株)信業企画から10万円
 ▶洋洋住建(株)から町内公共交通の更なる充実への支援としてご寄付
 社会福祉のために▶菰野郵便局(三重部会)から食品▶匿名で米60キロ▶匿名で米15キロ▶第10回 Uta 友チャリティーカラオケ大会記念 LIVE 杉本真人 in KOMONO 参加者・入場者一同から26,100円▶匿名で米2キロ×37袋

令和6年 能登半島地震災害義援金を受付中

菰野町では、令和6年能登半島地震で被災された方々の生活を支援するため、義援金を受け付けています。皆さんから義援金として1,067,698円(10月25日現在)のご支援をいただいております。日本赤十字社を通じて被災地へ送ります。

問い合わせ
 総務課
 安全安心対策室
 TEL 391-1102
 FAX 394-3199

DATA 9月のデータ

件数	1月からの累計
火災発生	0 9
救急車出動	144 1,296
交通事故	13 123
急病	88 878
一般負傷	29 205
その他	14 90
救助出動	3 25
交通事故	89 890
物損事故	82 854
人身事故	7 36
死者	0 2
傷者	8 42

	数	増減
総人口	40,810人	-15人
男	20,246人	-4人
女	20,564人	-11人
総世帯数	17,359世帯	+8世帯

あつまれ! こものっ子



はまばり
 秋元咲玖さん 2歳
 潤田



はまばり
 秋元波瑠さん 0歳
 潤田



おかじま
 岡島季里さん 0歳
 菰野第二区



ありとみ
 有富翼さん 4歳
 大羽根園

CHECK 小学校入学前の子ども(0歳~6歳)の写真を集めています。下記の情報を入力し、QRコードから写真を送付してください。

- ①お子さんの氏名(ふりがな)
- ②お子さんの生年月日
- ③保護者の氏名 ④住所
- ⑤連絡先 ⑥在住区



申し込み logo フォーム

※応募多数の場合、掲載できない場合があります。※被写体は1人までとさせていただきます。



たけはな
 竹花采笑さん 4歳
 竹成



おやま
 小山暉雄さん 0歳
 菰野第一区

11月 図書館カレンダー

1 金	展示コーナー「この一行に逢いに来た」▶11月24日まで
2 土	
3 日	
4 月	
5 火	
6 水	
7 木	
8 金	
9 土 14:00	楽しいおはなし会
10 日	
11 月 休館日	
12 火	
13 水	
14 木	
15 金	
16 土 11:00	朗読劇
17 日 10:00	書庫見学会
18 月 休館日	
19 火	
20 水	
21 木	
22 金	
23 土 14:00	楽しいおはなし会
24 日 9:30	リサイクルフェア
25 月 休館日	
26 火 休館日	展示コーナー「しきたりの本 ~日本のこころ~」▶11月27日から
27 水	
28 木 15:30	英語のおはなし会
29 金	
30 土 13:15	民話がり

としょかん 月刊 いんぷお
 菰野町図書館 開館時間 9:30-18:00
 TEL 391-1400 FAX 394-4433 http://www.town.komono.mie.jp/library

展示コーナー「この一行に逢いに来た」
 ▶11月24日まで
 今回の展示コーナーのタイトルは今年の読書週間の標語です。人気本の予約が落ち着き、最近になってようやく貸し出し可能になった本や、書き出しが印象的な名作、心に響く言葉が載った本などを集めました。

「書庫見学会」
 ▶11月17日 10:00~11:00
 普段は入ることのできない書庫を自由に見学してみませんか。書棚の配置また閉架式書庫の操作方法や注意点を説明後、ご自由にご覧いただけます。
 受付 図書館2階書庫前 予約不要 無料
 ※書庫内は狭いので、5人以上になる場合は順番にご案内します。

新着図書から
 『さいわい住むと人のいう』 一般書
 ▶菰野江名 / 著
 ▶ポプラ社 (913.6/コ)
 ある日、豪邸に住む高齢の姉妹が2人とも亡くなった。物語は2024年から20年ごとに遡り、正反対の道を選び、背中合わせに生きてきた姉妹の人生が少しずつ細解かれていきます。二人の女性の人生を壮大なスケールで描いた菰野町出身の著者による物語です。

『どう生きるか 18歳からの倫理』 ティーンズ
 ▶川原茂雄 / 著
 ▶海象社 (J150/カ)
 自分の人生をどう生きるか。その答えは自分で考えて出さなければならない。自分の人生を決める“力”を身に付けられるよう、「人間の生き方の理」について深く考えた哲学者、思想家たちの言葉や考え方を紹介しています。

『キノコのしろちゃん』 児童書
 ▶真珠まりこ / 著
 ▶白泉社 (E/シ)
 雨上がり、キノコのしろちゃんが「よいおしめり」であいさつしたのは、赤い傘に白い点々模様のキノコ。しろちゃんはうらやましくなって、あることを思いつきますが…。自分のありのままの魅力に気づくことの大切さを伝える絵本です。

